

# こどもひろば

2023.2 (第329号)

よんでみて！あたらしくはいった本

## 『あらしとわたし』

ジェイン・ヨーレン, ハイジE.Y. ステンプル／ぶん, クリスチャン・ハウデッセル,  
ケビン・ハウデッセル／え, まつかわ まゆみ／やく 評論社 (J/H513)



幼児 ★★★

■かぜが でんしゃみたいに とどろいて、たつまきが やってきました。わたしたち  
かぞくは ちかに あつまって、かいちゅうでんとうで ほんを よんだり ゲームを  
したり します。かぜが まわるのを やめると、みんなで こわれた へいを  
なおします。たつまきが やむのは いつものことです。



かいぞう

## 『ツクルとひみつの改造ボット』

つじ たかし いわさきしよてん  
辻 貴司／作, TAKA／絵 岩崎書店 (913/T262/2)



小学生 ★★

■この町で、なぞのエンジニアがキカイをしゃべれるように改造しているらしい。

ツクルはうわさを聞き、そのしゃべるキカイを「改造ボット」と名づけました。

「改造ボット」とはどんなものだろう、なぞのエンジニアはどうしてキカイを  
改造しているのだろう。ツクルはこの町のひみつを探ることにしました。



しんじつ

## 『カメラにうつらなかつた真実』

エリザベス・パートリッジ／文, ローレン・タマキ／絵, 松波 佐知子／訳

とくましよてん  
徳間書店 (330/P3)



小学生 ★★★

■1941年12月7日早朝、日本軍が真珠湾を爆撃しました。この真珠湾  
攻撃のあと、アメリカでは日本人の系統を持つ人々が強制収容されること  
になります。人々は収容所での日々をどのように生きぬいたのでしょうか。  
マンザナー強制収容所での暮らしを3人の写真家がそれぞれ撮影しました。

★がおおいほど本のないようがむずかしくなるよ。

# おはなし会のよてい

新型しんがたコロナウイルス感染症対策かんせんしょうたいさくを実施しておはなし会かいさいを開催します。

・おはなし会のはじまる10分うけつけくらい前から、受付をします。

・6組さんかほど参加せんちやくじゆんできます。(先着順)

・となりの人と、はなれてすわりましょう。

・小学生いじょう以上いじょうの人は、マスクをしてください。

・状況じょうきょうによっては、おはなし会を中止することがあります。

そのときは、ホームページでお知らせします。



## 2月のおはなし会

### こうさぎおはなし会

7日(火) 11:00~11:20

わらべうた、えほんのよみきかせなどを  
します。赤ちゃんから5才くらいまでの  
子どもと保護者ほごしゃのためのおはなし会です。

出演しゆつえん: おはなし紡ぎつむの会

### おおばこおはなし会

11日(土) 14:00~14:30

かみしばい、えほんのよみきかせ、おはなし、  
手あそびなどをします。

出演しゆつえん: おおばこ

## 3月のよてい



ひづけ	じかん	おはなしかい
5(日)	14:00~14:30	さぬきおはなし会
7(火)	11:00~11:20	こうさぎおはなし会
11(土)	14:00~14:30	おおばこおはなし会
14(火)	10:30~11:00	春のおはなし会
18(土)	14:00~15:00	「おはなし紡ぎ <small>つむ</small> の会」によるおはなし会

としょかん

# 図書館にきてくれるみなさんへ

けんりつ としょかん

## 県立図書館のあいている日と時間

火ようび～金ようび ごぜん9時 から ごご7時 まで

土・日・しゆくじつ ごぜん9時 から ごご5時 まで

★毎しゆう月ようびが、お休みです。

★2月11日（土・けんこくきねんの日）、23日（木・てんのうたんじょうび）は  
ごぜん9時から ごご5時まで あいています。

## 今月の本「じどうしゃのほん」

今から125年前の1898年2月6日、東京の築地～上野間を日本ではじめて  
じどうしゃ じどうしゃ な けいじょう  
自動車<sup>ついき</sup>が走りました。当時は、自動車のことを「馬車の馬無きものごとき形状  
（馬車の馬がないようなもの）」としようかしていたそうです。

今月は、自動車<sup>じどうしゃ</sup>のことがわかる本や、自動車<sup>じどうしゃ</sup>がでてくるおはなしの本・絵本を  
しようかします。

### ●『くるまがいっぱい!』

リチャード・スキャリー／さく、木坂 涼<sup>きさか りょう</sup>／やく 好学社<sup>こうがくしゃ</sup>（J/S17/65）

### ●『ボンネットの下をのぞいてみれば…』

エスター・ポーター／文、アンドレス・ロザノ／絵  
ろくようしゃ  
六耀社 （537/P2）

### ●『大接近!工場見学 ごみとリサイクル編6 自動車<sup>じどうしゃ</sup>』

高山 リョウ<sup>こうせい</sup>／構成・文 岩崎書店<sup>いわさきしょてん</sup> （510/T16/1-6）

じどうしりょう  
児童資料コーナー入り口近くの本だなにあります。

ぜひ読んでみてください。

\* 3ページまでは、小学3年生から習う漢字にルビ（ふりがな）をつけています。

\* 「こどものひろば」は、県立図書館のホームページでも見ることができます。

URL : <https://www.library.pref.kagawa.lg.jp/>



# ◆◆◆◆◆ 子どもと本を楽しむ大人のみなさんへ ◆◆◆◆◆

## ●●● 3つの講座を開催しました。 ●●●

当館では、毎年司書やボランティアなどを対象に児童サービスに役立つ講座を行っており、1月24日（火）、25日（水）にJPIC読書アドバイザーの児玉ひろ美さんを講師にお招きして講座を開催しました。

初日は、ブックトークの基礎やコツについて学びました。ブックトークは、一つのテーマに沿って順序よく複数の本を幅広く紹介することで、聞き手の読書に対する興味・関心を持たせるのに有効な手段とされています。

講座では、「テーマに縛られた選書をしないで、紹介するに値する本を選ぶこと」「まずは1冊の本を紹介することから始めて」など、現場に立つ我々にとって指針となる言葉をいただきました。

翌日の午前は、発達に応じた絵本の選び方について学び、午後はおはなし会のプログラムを組み立てるときの注意点や、絵本とわらべうた、手遊び歌などとの組み合わせ方について学びました。

苦手なことや心配事を工夫して乗り切る方法や読み聞かせをするうえで感じる悩みへの解決策について体験を交えて教えてください、受講者からは、「自分の中の迷いや疑問に答えをもらえた」、「教えてもらったことを取り入れて子どもたちに読み聞かせをするのが楽しみだ」などのうれしい感想をいただきました。

児玉さんは、現役の司書として公立図書館に勤務され、読み聞かせボランティアの経験も豊富な方です。図書館・学校図書館の職員、ボランティア、保育士など延べ114名の参加をいただきましたが、どの立場の方にも心に響く、先生の実体験に基づいたおはなしを聞くことができました。今回の講座で学んだことをそれぞれの活動場所で活かしていただきたいと思います。



### 今月のコラム「昔話」

昔話には、昔の人が次の世代に伝えようとした生きるための知恵が詰まっています。お話自体も面白いものがたくさんあるので、ぜひ色々な昔話を読んでもらいたいです。

昔話の本の中には、ストーリーが書き換えられているもの、恐らく出版社などが残酷だと判断したためエピソードや結末が書き換えられてしまった本も多くあります。

上記講師の児玉さんのお話にもあったのですが、昔の人が昔話に込めたメッセージを正しく伝えるには、元の話に忠実な本を選ぶ必要があります。

私は保育園児の頃、「さんびきのこぶた」の劇でおおぶた役をしたことがあるのですが、オオカミに食べられることはなく、最後にオオカミが鍋で煮られてぶたに食べられることもなく、オオカミが反省し3匹に謝って劇が終わったように記憶しています。本来の話を知ったのは後のことだったので、どれが元の話に忠実な本かを知っておくことも大切だと感じています。（T）